

看護キャリア開発センター通信 Vol.38

令和4年8月発行



毎日厳しい暑さが続きますが、厳重な感染対策の中、熱中症や夏バテなど体調を崩されませんようご自愛ください。さて、当センターでは6月～8月に特定行為研修のスクーリングやキャリア座談会を開催しましたのでお知らせします。

第6期生 区分別研修

5月から引き続き、地域医療コース6期生の区分別研修【呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連】、【ろう孔管理関連】、【栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連】のスクーリングを行いました。これで6期生のスクーリングは全て終了し、現在自施設での臨床実習を行っています。実習は、各行為5症例以上を経験し、症例記録と指導医の評価を受けて修了判定を受けることになります。

胃ろうカテーテルの交換

第2内科の瀧先生に胃ろう交換の講義と手技トレーニングをしていただきました



4年ぶりに開講しました！ 気管チューブの位置調整

気管チューブの位置が浅くなったり深くなった場合に、適正位置に調整する特定行為だよ。



中心静脈カテーテルの抜去



CVカテーテルの抜去だけでなく、縫合の手技も練習するよ。第2外科の早田先生にご指導いただきました



第4回 キャリア支援座談会

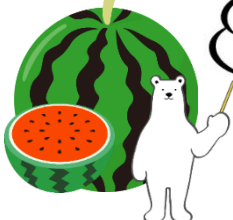
昨年度延期になっていた、第4回キャリア支援座談会を8月5日（金）に開催しました。「資格取得を考えてみる」をテーマに、^{ICAA}認定リンパ浮腫専門看護師の中本紗世さん（7階東病棟）、LTFU外来看護師の東方文香さん（5階西病棟）、DMAT隊員の紙屋侑平さん（ICU）の3名に経験を聞かせていただきました。資格を取得しようと思ったきっかけや活動内容、活動を通して感じる事などを語っていただきました。それぞれが患者さんのために専門知識を活かし、やりがいに繋がっていることがよくわかりました。終了後、参加者のアンケートでは「様々な資格があることを学ぶことができた。活動内容がよくわかった」や「ワークライフバランスを保ちながらもスキルアップし、活躍の場を広げることができるという話が聞けてよかった」「今後の自分自身の活動に対する思いが強くなりました」という感想がありました。今後もキャリアの参考にしたいテーマがありましたら看護キャリア開発センターまでお知らせください。



紙屋さん、東方さん、中本さん

9月はいよいよ急性期医療コース（院内看護師向け）1期生の共通科目スクーリングが始まります！

対面で講義を受講し、シミュレーターを用いてスキルトレーニングを行います



発行：看護キャリア開発センター
内線：3276 担当：石垣

9月28日（水）地域医療コース8期生募集にさきがけ、オンライン・オープンキャンパスを開催します。本学における特定行為研修の特色や模擬講義、修了者からのコメントなども聴いていただけます。特定行為研修に興味がある方は是非ご参加ください。

お申込みは看護キャリア開発センターのHPまたは

QRコードから➡

申込締切は9月26日（月）までとなっております。

